News Spot

香川銀行は9月30日、麺類の製造販売を展開するサンヨーフーズ㈱（坂出市林田町四二八五―三二三　宮池厚伸社長）の発行した、保証付私募債五千万円を引き受けた。発行期間5年で満期一括償還。

模擬患者が医療現場の現在を評価

四国初、医療機関向けのミステリーショッピングを提供

㈱ジョブサポート四国　マインド・ボイス事業部

ミステリーショッピングサービスを提供する、㈱ジョブサポート四国（高松市勅使町一二三―一　中北伸一社長）マインド・ボイス事業部は、医療機関向けミステリーショッピング「モック・ペーション・サーベイ（模擬患者調査）」の提案を始めた。同サービス提供は四国初。

ミステリーショッピングとは、専門教育を受けたショッパーと呼ばれる模擬顧客が、依頼のあったショップや施設を実際に利用し、顧客の視点でチェックをする。覆面調査員によるリサーチにより、客観的な評価、隠れた課題が明確になる有効な顧客満足度獲得手法である。店舗の改善やスタッフのモチベーション向上、業績アップなどに多大な効果を発揮する。

「香川の活性化に寄与したい」という中北社長の強い思いで、今春より飲食店やショップ向けにサービスを開始しているが、実効のある調査として評価を高めている。

その医療版がモック・ペーション・サーベイ。該当疾患を持つ模擬患者が患者目線で接遇サービス、インフォームドコンセントの良し悪し、服用指導などを観察。治療接客上の問題改善を考察するもの。

特に眼科や歯科などで多いと言われている、完治前に通院を絶ってしまう未完治離脱。これは患者から医療機関に対して負のメッセージが送られている証しであり、医療サービスや接遇サービスの改善が必要ということであろう。

「医療業務を行うためには、サービス提供のための院内ルール、明文化された決まりごとでクリニック内の整備を進める必要があります。

高いモチベーション、無駄のないオペレーション、スタッフのファン層拡大という好循環で、満足度はどんどん高まるものです。

クリニック側と患者側の小さなギャップが、医療機関経営には大きなマイナスとなるケースがある。医療サービス向上や未完治離脱予防に、ぜひモック・ペーション・サーベイを検討して欲しい」（中北社長）

標準プランの場合、依頼後の調査の流れは、調査員選定、実施設計、ショッパーによる実施設での観察評価、観察データのチェックを経て、データを集計分析し報告書を作成、現況と改善策を報告する。

〇八七―八一六―二六〇〇

県外発送承ります。
うどんの藤麺
創業明治30年
株式会社 藤井製麺
木田郡三木町下高岡
TEL(087)898-0076(代)　FAX898-0075

繁盛のレシピ　広告サイン
ウェブ映像
総合広告代理店　株式会社アークプロジェクト

平成22年度 かがわ県産品コンクール 入賞賞品が決定

県産品県産品のブランド化のきっかけづくりを目的に、平成15年度から始まった「かがわ県産品コンクール」も、今回で8回目を数える。平成22年度コンクールには、一般部門で52点、お土産部門で45点計97点と、ここ数年では最高の応募があった。

一次、二次審査を経て、知事賞（最優秀賞）2点、かがわ県産品振興協議会長賞（優秀賞）3点、審査委員特別賞1点の計6点の入賞が決まった。

9月30日香川県庁で開催された表彰式には、入賞した6社から7名の開発者並びに代表者が出席し浜田知事から賞状が送られた。

以下受賞名、商品、会社名の順

◎知事賞・一般部門

パリパリ焙煎いりこ　いろんな味セレクト（プレーン味、一味、山椒、人参　1セット／二千三百十円）山下海産㈱（観音寺市）

◎知事賞・お土産部門

鬼瓦さぬきのうどんの器（五千二百五十円）道の駅源平の里むれ（難波広孝駅長）、神内俊一（高松市）

◎かがわ県産品振興協議会長賞・一般部門

讃岐一刀彫宝づくし（二万七千八百五十円）　IKUNAS（高松市）

◎かがわ県産品振興協議会長賞・お土産部門

和風　米の粉サブレ　たべてまい（10個入り／千五十円）　菓子工房ルーヴ（高松市）

◎かがわ県産品振興協議会長賞・お土産部門

讃岐たいらぎ弁当（千百円）　㈱高松駅弁（高松市）

◎審査委員特別賞・お土産部門

さぬき平餅（6個入り千円・12個入り二千円）　㈱かねすえ（高松市）

廣東料理 中國酒家
高松市常磐町二丁目二一一
☎862-5586

【金陵 純米さぬきよいまい】
よいまい
清酒 金陵
西野金陵株式会社 四国・愛媛
http://www.nishino-kinryo.co.jp/

News Spot

全日空ホテルクレメント高松の日本料理「瀬戸」では、『冬の味覚たっぷり堪能フェア』を企画。11月・12月は境港産かにづくし懐石、1月・2月は瀬戸内産ふぐづくし懐石を提供する。ともにひとり六〇〇〇円。お得な前売り券（五五〇〇円）を販売中。〇八七―八一一―一一一

高松・寺井町に本社拠点構築

将来は全国展開を視野に
社員は夢を持って欲しい

㈱ファミリーホーム

戸建分譲住宅「ピュアハウス」シリーズを展開中の㈱ファミリーホーム（千田善博社長）は、このほど本社を高松市林町から寺井町に移転し、9月29日より稼働を始めた。

所在地は、高松市寺井町一〇二四―二。田村神社東側の通称一宮街道を南へ進んだ道路西側に立地する。

以前施設工事業者が所有していた建物で、規模は鉄筋コンクリート三階建て（一部四階）。移転にあたり建物内外の全面リニューアルを実施した。

1階は、半分を「住まいの図書館」とし、大手住設機器メーカーのシステムキッチンやユニットバス、住宅の外壁材、室内ドアの各サンプル等を展示することで、ピュアハウスの標準仕様を気軽に見てもらえるようにした。残り半分は、県内営業・工務部門の部屋となっている。

2階は県外対象の営業開発、工務担当ルーム、3階は大会議室となっている。

社屋東側は、プランターを周囲に巡らせた子ども広場を設けた。ブランコや砂場を配し、子ども連れのファミリーや近所の子ども達に開放する。

今回本社を移転したのも「グループ会社である日進堂とお互いに競い合うことで成長していきたいし、この地では若い社員の教育の場にしていきたい」という千田社長の思いがある。

「景気が悪い今こそ、高品質でかつ低価格志向の家が求められている。そのためには、将来的には多くの家を全国区で販売することを目標とし、さらに街づくりにも貢献していきたい。当社社員は是非夢を持ってもらいたい」と胸の内を語る。

同社は、土地十建物十外溝を含めて1500万円台で手に入る分譲住宅を目指しており、エリアも香川以外に愛媛、徳島、高知さらに今年春からは岡山にも進出し建物の分譲販売を積極的に進めている。

集合住宅の地デジ化助成制度
第二次募集受付中!
香川の地上デジタル放送に関するご相談は
デジサポ香川 087-883-5521

29日当日は、テープカットののち建物3階の大会議室にて新社屋披露パーティが開催された。来賓挨拶には伊賀三千廣高松信用金庫理事長、川北哲香川県中小企業家同友会代表理事の二人が祝いの言葉を述べた。乾杯はロータリーハウスの増元浩二社長が立ち、その後和やかな祝宴へと入った。

県産農畜産物を使ったご当地コロッケの決定版発売

行列ができるコロッケ専門店として知られる、グルメコロッケ568（綾歌郡宇多津町浜八番丁一二二―一五　小坂俊宏社長）は、新商品「讃岐夢豚コロッケ」を開発。全国の百貨店の物産展などを通じて、販売していく。

讃岐夢豚コロッケは、主要原料に県産の農畜産物を採用。肉には香川県ブランド種豚「讃岐夢豚」を、ジャガイモは宇多津町の契約農家で栽培した男爵イモを、それぞれ百%使用しているのが特長だ。

「神戸牛コロッケのようなご当地コロッケが、香川にはない。香川県産の農畜産物を使って、ご当地コロッケをつくろうと試みたのが讃岐夢豚コロッケだ。

讃岐夢豚はまろやかな味わいで、肉の色味は白っぽいため見た目に大きな特長となっている」と小坂社長は開発の経緯を語る。

味付けは塩だれ風味で、黒こしょうが効かせ味となっており、おやつやおかずはもちろん、ビールとの相性もよい。価格は一個二五〇円（税別）とコロッケとしては高価格帯に属する。

また同社の既存ご当地コロッケには、宇多津町の特産品である古代米や入浜式塩を使った「宇多津古代米コロッケ」などがある。全国各地の物産展では、好評を博しているという。

同店は宇多津町内で飲食店を経営していた小坂社長が、新規事業として昨年5月に開業したもの。その美味しさは県内外に広まっており、すでに徳島・愛媛にフランチャイズ店をオープン済みで、高知も来年開業が決定している。

営業時間は10～19時、〇八七七―八五―五六八二

http://coroyal0568.shop-pro.jp/